

# 多様な需要発掘による農業法人等販路開拓伴走支援業務仕様書

## 1 業務の目的

宮崎県内における6次産業化やみやざきLFP（多様な事業者連携による新ビジネス創出）に取り組む農業法人等の事業者に対し、高価格帯のギフトや有機加工品など、多様化するニーズに応じた新たな販路を開拓するため、テーマ別の展示商談会の選定から出展、商品提案手法のコーチング、バイヤー招聘によるマッチング、そして商談後の成約に向けたフォローアップまで、「点」の支援ではなく「線」の伴走支援を行い、農業法人等の経営基盤強化と収益向上を確実に図ることを目的とする。

## 2 業務の名称

多様な需要発掘による農業法人等販路開拓伴走支援業務

## 3 委託期間

委託契約締結日から令和9年3月31日まで

## 4 業務内容

### (1) 対象とする展示商談会の選定

- ・本事業の目的に沿った展示商談会について、テーマ別に2か所程度を選定し提案すること。なお、選定にあたっては県と協議の上で決定すること。  
(想定される展示商談会：東京インターナショナル・ギフト・ショー、オーガニックライフスタイル EXPO 等)

### (2) テーマ別展示商談会への出展支援

- ① (1) で選定した展示商談会への県ブースの設置。
- ② 出展希望事業者の募集・選定（各展示会につき3～4者程度を想定）
  - ・募集においては、効果的な募集方法（周知広報手法等）を企画提案に含めること。
  - ・出展者の選定にあたっては、事業者の取組意欲や商品の市場性、改良・改善の可能性等を勘案し、選定基準案を作成して県と協議の上で出展事業者を選定するものとする。
- ③ 出展事業者に対する事前の商品ブラッシュアップや商談準備の支援
  - ・FCP展示・商談会シート等の商談資料や啓発資材作成指導等  
(デザイン、パッケージ、価格戦略等の提案等)
- ④ 展示商談会主催者との連絡調整
  - ・展示商談会出展に向けて、必要に応じて主催者との連絡調整を行うこと。
- ⑤ 出展ブースの装飾と設営、撤去
- ⑥ チラシ等啓発資材の作成 等

### (3) バイヤー招聘及びマッチング、フォローアップ等の伴走支援

- ・高価格帯ギフト、オーガニック等の専門性の高いバイヤーを積極的に招聘すること。
- ・招聘するバイヤーの属性（販路や業態）について、具体的な想定を提案すること。

- ・単なる商談機会の提供に留まらず、商談内容の検証を行い、次回の商談機会や商品改良に繋がるフォローアップを実施すること。

#### (4) 実施後の検証・フィードバック

- ・商談結果について、商談記録等を整理するとともに、出展直後及び1～3か月後（可能な範囲）に成約件数や成約見込額等の集計を行うこと。
- ・バイヤーからの意見や評価を各事業者へフィードバックし、改善提案を行うこと。

#### (5) その他提案

- ・本業務の目的に資するもので仕様書の記載内容以外に効果的な取組について、予算の範囲内で提案すること。

### 5 留意事項

- (1) 受託者は、当該業務を実施するに当たり、県や事業者、主催者等と十分な調整を行うこと。
- (2) 当該業務に係る経費は、上記4の業務内容に必要な経費以外に充当してはならない。
- (3) 当該業務について、委託契約締結時に定める業務委託仕様書の事項について疑義が生じた場合、又は仕様書に定めのない事項については、必要に応じて県と受託者が協議の上、定めるものとする。

### 6 成果品等の提出

- (1) 業務実施報告書（出展概要、商談結果、フォローアップの状況、アンケート集計、今後の課題等）
- (2) その他、業務過程で作成した資料一式  
成果品等については、委託契約締結時に定める、業務委託仕様書に基づき、令和9年3月31日（水）までに報告書等の必要書類を提出すること。

### 7 経費

履行までに要するすべての経費を含む。

### 8 業務の適正な実施に関する事項

- (1) 業務の進め方  
受託者は、本業務を進めるにあたって、進捗状況等を県に逐次報告するほか、必要に応じて打合せを行うこと。
- (2) 成果物についての権利は、県に帰属する。なお、成果物についての電子データを、県に提出すること。
- (3) その他  
本仕様書について疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない内容については、県と受託者で協議の上、対応することとする。